

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人アソビシロ
役職	地域おこし協力隊
氏名	山本 昇平
着任日	令和 7 年 4 月 1 日

活動月	令和 7 年 12 月（着任 9 ヶ月目）
主な活動	1. クリスマスイベント企画・運営 2. 東京視察（南池袋公園、IKE・SUN PARK、池袋西口公園、CASICA） 3. 千葉視察・宿泊（KURKKU FIELDS、THE FARM）

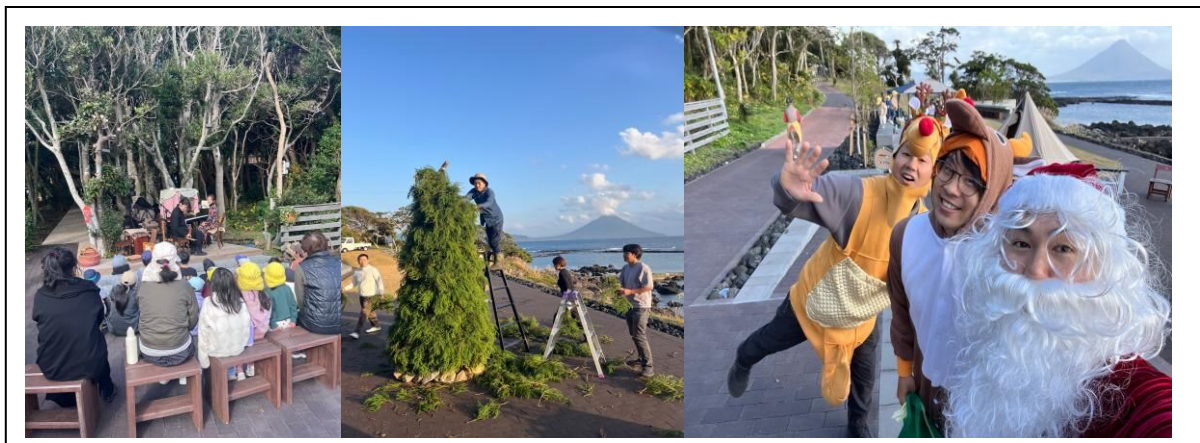
1. クリスマスイベントの企画・運営

番所鼻自然公園にて、地域の子どもから大人まで幅広い世代が参加できるクリスマスイベントを企画・運営した。思いとしては、南九州市でクリスマスの雰囲気味わう場所が無いという声を地域の人からお聞きし、力になればなという思いから実施。

公園ならではの自然環境を活かし、昼の部（11:00～16:00）と夜の部（17:00～22:00）に分けて実施。

装飾、動線設計、飲食販売者との調整、広報物制作など、イベント全体のディレクションを実施した。

特に手作りのクリスマスツリーは来場者から高い評価を得て、公園のイベント発信につながった。



2. 東京視察（南池袋公園、IKE・SUN PARK、池袋西口公園、CASICA）

都市部における公園運営やエリアマネジメントの先進事例を学ぶため、東京都内の複数の施設を視察した。

● 南池袋公園

- ・芝生広場の維持管理方法、利用者ルールの整理方法を観察
- ・キッチンカーやカフェ運営との連携が、日常的なにぎわい創出に寄与している点を確認

● IKE・SUN PARK

- ・マーケットイベントの定期開催によるコミュニティ形成が印象的
- ・公園を「滞在の場」として成立させる家具配置や場づくりが参考になった

● 池袋西口公園（GLOBAL RING）

- ・音楽・舞台利用を想定した設計が、公園の新たな価値を生み出している
- ・夜間のライトアップ演出や安全管理体制を学ぶことができた

● CASICA

- ・緑・アート・飲食を融合した空間構成が、地域文化の発信拠点として機能
- ・番所鼻自然公園やビジターセンターやソナレの森、瀬平公園の空間づくりの参考として有用

これらの視察を通し、番所鼻自然公園やソナレの森の運営改善に活かせる知見を得た。



3. 千葉視察・宿泊（KURKKU FIELDS、THE FARM）

宿泊を伴う視察として、自然体験型リゾートの運営方法を学んだ。

● KURKKU FIELDS

- ・アート・農業・食を組み合わせた複合体験の設計が秀逸
- ・施設全体を「一つの物語」として表現するブランディング手法が参考になった

● THE FARM

- ・グランピング運営における動線計画、客室レイアウト、レンタル品の仕組みを学習
- ・家族層を中心としたターゲット設定の明確さや、食事体験の工夫が印象的
- ・ソナレの森における宿泊プラン・レンタル品設定の参考情報を得た

視察を通じて、地域資源を活用した体験型観光の可能性を再確認するとともに、南九州市での事業展開への応用点を整理した。

